

# 仕入れ、販売に挑戦

## 石鳥谷商店街で花北青雲高生

生徒自ら仕入れから販売までを担当する花北青雲高校の「青雲チャレンジショップ」が28日、花巻市石鳥谷町の中央通りの商店街に開店。初日は大勢の買い物客が訪れ、生徒一押しの商品を次々と買い求めていた。次回は10月12日に行われる。

同ショップは、同校ビジネス情報科の生徒16人が、地元商店街からの要請を受け、初めて取り組んだ。若い力で商店街に元気を一と夏休み返上で準備を進め、中央通りの商店街の「小さな百貨店」

らって、内に店を構えた。

販売した商品は県内高校で開発、生産した商品と、生徒が全国の販売店と交渉して品そろえした。全国からは沖縄県のお菓子「ちんすこう」や熊本県のゆるキャラ「くまモン」の商品、愛知県のカリンラーメンなどを取り寄せ、注目を集めた。

初日は開店と同時に多くの買い物客が品定め、



ちんすこうを取り寄せた。2年の高橋真穂さんは「たくさんの人に来てもらひびくっている。自分が仕入れた商品が売れるととってもうれしい」と話し、接客に大忙しだった。

担当のビジネス情報科主任の手塚多美子教師は「生徒たちは地元商店街の皆さんからアドバイスをもらって、体験を通して多くのことを学んでいる。2回目以降も今回

石鳥谷中央通りの商店街に開店し、大勢の買い物客でにぎわった青雲チャレンジショップ

の反省点を生かしながら地域の活性化になるように頑張りたい」と話していた。

同ショップは計3回予定。来月12日は同会場で時間は午前10時～午後2時。最終回は同20日の同校文化祭「青雲祭」で開店する。